

# 4

## 勤務終了後、次の勤務が始まるまで きちんと休むことができますか

業務を終えてから次の業務に就くまで一定以上の時間を設けることは、従業員の健康維持や生産性の向上などにつながります。勤務間インターバル制度の導入は2019年4月から事業主の努力義務になっています。

注目!

### 勤務間インターバル制度



終業時刻から次の始業時刻までの間に一定以上の休息時間（インターバル）を設けることで従業員の生活や睡眠の時間を確保しようとする制度です。制度を導入することで人材の確保や定着も期待できます。

#### ある**宿泊施設**の場合



#### Check

- 1 労働者の勤務時間を正確に把握できていますか。  はい  いいえ
- 2 労働者それぞれの業務終了から翌日の始業までの時間を把握していますか。  はい  いいえ
- 3 業務が集中する時期、曜日、部署、担当や時間帯などがわかりますか。  はい  いいえ
- 4 翌日以降のシフトや勤務開始時間を調整できる仕組みがありますか。  はい  いいえ
- 5 勤務時間を調整しながら、業務を円滑に進める仕組みを考えていますか。  はい  いいえ
- 6 フレックスタイム制や変形労働時間制など、業務の開始・終了時刻を柔軟に調整できる仕組みを検討していますか。  はい  いいえ